

平成 28 年 6 月吉日

## USLF 知財塾の開講と受講生募集のお知らせ

知財ご担当者様へ

弁護士法人内田・鮫島法律事務所  
代表弁護士 鮫島 正洋

拝啓

貴社、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年度に引き続き、弊事務所にて、知財業務の一層の強化を目的としたセミナー（USLF 知財塾）を開講することとなりました。

海外企業との競争がますます激しくなる中で、企業にとって自社ビジネスモデルと関連づけた知財権のスピーディーな活用は、重要な経営課題となっています。

こうした経営課題の下、知財部又は知財担当者に求められるのは、事業部のニーズをくみ取り迅速にビジネスを進めつつ、自社の法的リスクを最小限にする解決策の提案・提示にあると考えます。そのために必要なのは以下のような知識です。

- ◆特許紛争 : 的確な法的リスクの見積＝該当性・有効性判断に関する正確な知識
- ◆ライセンス等の契約：事業スキームと関連する条項を作成するための知識

ご多忙中とは存じますが、皆様のお役に立てる内容となっておりますので、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。ご参加をいただける場合は、お手数ですが、別紙の受講申込書にてお申し込みください。

敬具

記

### <応募者イメージ>

特許に関して、一定の実務経験をお持ちの方

### <コンセプト>

少人数で内容の濃いセミナーとする。(募集定員 30 名程度)

貴社にとって強化が必要なテーマのみの受講も可能です。企業の知財部や特許事務所で弁理士としての実務経験を積み、知財実務（特に企業内における知財業務）を熟知した弁護士による、他に類を見ないセミナーとなっております。

### <参加費用>

セミナーの参加費用は 8,000 円/回です。ただし、全回一括申込をされる場合は、9 回分 (64,000 円) にて承ります。各回ごとに、ご受講いただく方を変更して頂いても構いません。なお、お支払い方法につきましては、お申込み後、ご連絡させていただきます。

# 2016 USLF 知財塾

～知財渉外業務の一層の強化を目的としたセミナー～

## <全体スケジュール>

第1回は、本年度から開始する新しい講座ですが、第2回目以降の実務的な議論に備え、知財戦略概論と実務がどのように交錯すべきなのかという観点から論じます。

第2, 3回は、警告事件等の特許係争で問題となる技術的範囲の解釈(充足論)をテーマにします。第2回は被疑侵害物件が特許発明の全部実施となる場合について、第3回は被疑侵害物件が特許発明の一部実施となる場合について、それぞれ近年の裁判例を紹介しながら、技術的範囲の解釈について係争実務を意識しつつ説明します。

第4回は、特許権等の侵害訴訟の最新裁判例から、実務上参考になるものを紹介します。

第5, 6回は、警告事件等の特許係争で問題となる特許の無効論をテーマにします。第5回は進歩性をテーマとして、裁判例を交えながら主に知財高裁における進歩性判断の考え方を検討します。第6回は、記載要件及び補正・訂正について、近年の裁判例を紹介しつつ、係争実務においてどのような主張が有効かを探っていきます。

第7回は、審決取消訴訟の最新の裁判例のうち、実務上参考になるものを紹介します。

第8, 9回は、ライセンス契約を題材に、事業スキームと関連する契約の条項を作成するための基本的な考え方、知識、ノウハウ等をお伝えしたいと考えております。

### 1 知財戦略と知財実務の交錯

6/14 (火)

・知財戦略と特許の相関  
・知財ステージ別知財マネジメントのあり方

**締め切りしました。**

講師 -----  
鮫島正洋(弁護士・弁理士)

### 2 技術的範囲1

7/14 (木)

・特許法70条の解釈  
・均等論

講師 -----  
柳下彰彦(弁護士・弁理士)

### 3 技術的範囲2

8/4 (木)

・間接侵害  
・複数主体論

講師 -----  
柳下彰彦(弁護士・弁理士)

### 4 侵害訴訟の最新裁判例紹介

9/7 (水)

・最近の侵害訴訟の傾向・留意すべきこと  
・侵害論(無効論を除く)・損害論に関する最近の裁判例の紹介

講師 -----  
和田祐造(弁護士・弁理士)

### 5 進歩性

10/5 (水)

・進歩性判断の枠組み  
・裁判所で特許庁の判断が覆された事例

講師 -----  
高見憲(弁護士・弁理士)

### 6 記載要件/補正・訂正

11/10 (木)

・サポート要件・明確性要件・実施可能要件の考え方  
・ソルダーレジスト大合議判決以降の新規事項追加の考え方

講師 -----  
高見憲(弁護士・弁理士)

### 7 審決取消訴訟の最新裁判例紹介

12/21 (水)

・平成28年における特許審決取消訴訟の概況  
・注目裁判例紹介

講師 -----  
小栗久典(弁護士・弁理士・NY州弁護士)

### 8 ライセンス契約1

1/12 (木)

・契約にまつわる法律の相関  
・戦略的ライセンス契約の考え方

**締め切りしました。**

講師 -----  
鮫島正洋(弁護士・弁理士)

### 9 ライセンス契約2

2/9 (木)

・各条項の戦術的・法的な検討  
・ライセンス契約の締結方法

**締め切りしました。**

講師 -----  
鮫島正洋(弁護士・弁理士)・柳下彰彦(弁護士・弁理士)

<会場> 弊所会議室

## 講師紹介



鮫島正洋

エンジニアを経て弁理士登録。日本IBMにて知財実務・マネジメントを学び弁理士登録。知財戦略の第一人者にして、小説「下町ロケット」に登場する弁理士のモデルとなった。



小栗久典

東芝知財部にて弁理士取得。渉外業務に従事。知財系法律事務所、大手法律事務所等各種知財訴訟、M&A案件を経験後、弊所に入所。知財実務・マネジメントに強いオールラウンダ。



高見憲

製紙会社研究職を経て弁理士登録。特許事務所に知財実務を学び、弁理士登録。裁判例に関する豊富な知識を背景に行う特許訴訟関連業務が強み。



柳下彰彦

三菱化学にて研究職、弁理士取得後に同社知財部を経て、弁理士登録。特許訴訟関連業務のみならず、中小・ベンチャー企業の知財マネジメント業務にも本領を発揮する。



和田祐造

鈴業特許総合事務所にて弁理士として勤務後、弁理士登録。特許実務に精通。2013年2月の知財高裁大合議事件で主任弁理士を務める。

# 2016 USLF知財塾 受講申込書

弁護士法人内田・鮫島法律事務所 行

受講申込書に必要事項をご記入の上、FAX(03-5561-8558)又は、メール(seminar@uslf.jp)にてご送信下さい。先着順になりますので、定員になり次第、締め切らせて頂きます。

申込日	20 年 月 日		
貴社名			
部署名			
お申込者名	フリガナ ※各回でご受講頂く方を変更する場合は、お申込みの「受講者名」欄にお名前をご記入ください。		
ご住所	〒		
ご連絡先	TEL:            -            -	FAX:            -            -	
E-Mail	@		
請求書	<input type="radio"/> 希望する	お宛名	
領収書	<input type="radio"/> 希望する	ご住所	

## ●お申込み ※該当箇所に○をご記入下さい。

一括申込	<input type="radio"/>	64,000円(税込)			
個別申込 8,000円/回		日時	テーマ	受講者名	
	<input type="radio"/>	2016 6/14(火)	18:30-20:15	知財戦略と知財実務の交錯	
	<input type="radio"/>	7/14(木)	18:30-20:15	技術的範囲1	
	<input type="radio"/>	8/4(木)	18:30-20:15	技術的範囲2	
	<input type="radio"/>	9/7(水)	18:30-20:15	侵害訴訟の最新裁判例紹介	
	<input type="radio"/>	10/5(水)	18:30-20:15	進歩性	
	<input type="radio"/>	11/10(木)	18:30-20:15	記載要件/補正・訂正	
	<input type="radio"/>	12/21(水)	18:30-20:15	審決取消訴訟の最新裁判例紹介	
	<input type="radio"/>	2017 1/12(木)	18:30-20:15	ライセンス契約1	
	<input type="radio"/>	2/9(木)	18:30-20:15	ライセンス契約2	

※お申込受付後、確認のご連絡を行っております。万が一連絡がない場合、ご一報頂けますと幸いです。

※受講申込書のお客様情報は、セミナーのご案内・営業活動やアンケート等に使用することがございます。法令で定める場合のほか、お客様の承諾なしに他の目的に使用致しません。

今後、当方からのご案内を希望されない場合、お手数ですが、レ点を入れてご返信下さい。□ 希望しない

【お問い合わせ先】  
弁護士法人内田・鮫島法律事務所

〒105-0001  
東京都港区虎ノ門2-10-1 虎ノ門ツインビルディング東棟16階  
TEL 03-5561-8550(代表) FAX 03-5561-8558